

プログラム 01 疾病診断用プログラム
管理医療機器 自動視野・眼撮影装置用プログラム 16918012

コーワ VK-F700

【形状・構造及び原理等】

1. 概要
本ソフトウェアは、自動視野計から得られた視野測定情報の表示・解析・出力を行い、視野診断を支援するためのソフトウェアである。正常眼データベースを元にした各視野検査結果の解析指標や経時変化表示等の解析機能、インプター検査結果からの視野障害等級判定支援機能がある。また、眼底カメラ等より得られた眼底画像と視野検査結果とを重ね合わせて表示することができる。本ソフトウェアは、汎用コンピュータにインストールして使用する。
2. 構成
本ソフトウェアは標準品として、
 - ・視野ビューアソフトがある。
3. 作動原理
自動視野計に保存された視野測定情報を、汎用コンピュータにインストールした本ソフトウェアで読み込み、表示・解析・出力を行う。視野測定情報は患者情報と共に管理を行い、検索、表示等を行う。さらに診断を支援するため、正常眼データベースとの比較、視野解析指標の算出、眼底画像との重ね合わせや、印刷、ファイル等の外部機器への出力等を行う。

**【使用上の注意】

(一般的な注意事項)

1. 本ソフトウェアは改造しないこと。
2. 取扱説明書に書かれている注意事項を熟読し、遵守すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

(製造販売業者)

興和株式会社
東京都中央区日本橋本町 3-4-14
TEL (042)440-7612 (調布)

【使用目的又は効果】

視野の測定情報を表示、解析、出力し、情報を診断のために提供すること。

【使用方法等】

1. 動作環境及び事前準備
本品目は、製造販売業者が指定する仕様を満たす汎用コンピュータに、製造販売業者が指定した方法でインストールして使用する。汎用プラットフォーム要件は、下記又は取扱説明書のこと。インストール方法の詳細は、インストール手順書を参照のこと。

汎用プラットフォーム要件

- 1) 電気的安全性、電磁両立性
電気的安全性：JIS T 0601-1 又は JIS C 6950-1 又は電気用品安全法(AC アダプター、電源ケーブルのみ)適合
電磁両立性：JIS T 0601-1-2 又は CISPR22/CISPR24 又は VCCI 適合
- 2) 汎用コンピュータ性能
OS/CPU：Windows Vista / Celeron 800MHz 以上
Windows 7 / Celeron 1GHz 以上
** Windows 8.1 / Celeron 1GHz 以上
* Windows 10 / Celeron 1GHz 以上
HDD(空き容量):Cドライブ:4GB 以上、Dドライブ:4GB 以上
メモリ：Windows Vista / 512MB 以上
Windows 7 / 1GB 以上
** Windows 8.1 / 1GB 以上
* Windows 10 / 2GB 以上
- 3) モニター
解像度：1024×768 ピクセル以上
表示階調：256 階調以上
表示色：1677 万色以上
2. 使用準備
1) 本ソフトウェアをインストールした汎用コンピュータの電源を入れる。
2) OS が起動後、本ソフトウェアを起動する。
3. 操作
1) 表示する視野検査結果を選択する。
2) 視野検査結果の表示・解析・出力を行う。
4. 終了
1) 本ソフトウェアを終了する。
2) OS をシャットダウンする。
3) 汎用コンピュータの電源を切る。

詳細は「取扱説明書」をご参照ください。

取扱説明書を必ずご参照ください